



重要

アクサ生命は、2005年10月1日付でアクサ グループライフ生命と合併しました。今期の業績資料においては、前年度との比較を容易にするために、2005年度上半期の期末および期間業績はアクサ生命とアクサ グループライフ生命合算ベースの数値を用いています。

**アクサ生命 2006年度上半期の業績を発表
～新中期ビジョンに向けて戦略的基盤を強化～**

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 ポール・サンブソン)は、2006年11月27日、日本の会計基準に基づく2006年度上半期(平成18年度上半期)の業績を発表しました。

AXAの日本における生命保険事業部門である同社は今期、保有年換算保険料、保険料等収入ともに堅調に推移、また主要顧客セグメントのニーズにあわせて死亡、医療、年金の3分野において商品ラインを強化するとともに、販路拡大を行ない、新中期ビジョンに向けた戦略的基盤を強化しました。

新契約においては、今期定期性商品(前年同期比114.7%増の207億円)、医療保険商品(前年同期比5.4%増の52億円)に注力し、定額個人年金保険や他の第三分野商品からシフトを進めたことにより、個人保険・個人年金保険の年換算保険料(含転換純増)は前年同期比9.8%減の330億円となりました。一方、新契約高(含転換純増)は前年同期比40.8%増の8,712億円となりました。保有契約では、個人保険・個人年金保険の年換算保険料が前年同期比1.8%増の4,811億円、保有契約高は1.6%増の14兆6,769億円となりました。また、解約・失効率は3.21%となりました(前年同期比0.22%ポイント上昇)。

保険料等収入は前年同期比1.2%増の3,206億円となりました。資産運用では、ALMにフォーカスし、リスクとリターンをコントロールしつつ運用を行なった結果、資産運用収支は488億円のプラスとなりました。

2006年度上半期の収支状況は、中間純利益が77億円(前年同期373億円)となりました。(前年同期の中間純利益には、繰延税金資産283億円の計上(利益計上)が反映されています。)なお、税引前中間純利益は前年同期比34.1%増の122億円となりました。また、基礎利益は、228億円(前年同期281億円)となりました。

2006年度上半期末のソルベンシー・マージン比率は1,079.2%となり、十分なレベルを維持しています。また、アクサ生命は、S&Pの保険財務力格付けで「AA-」(アウトルック:安定的)、およびR&Iの保険金支払能力格付けで「AA-」と¹⁾、強固な財務力を維持しているとの評価を受けています。

アクサ生命の代表取締役社長、ポール・サンブソンは、次のようにコメントしています。「2006年度上半期は、新商品ライフプロデュース(死亡保障)を新たに投入するとともに、セルフガード(医療保険)、アキュムレーター(変額年金)の販路を拡大し、顧客ニーズの高い分野の商品ラインナップを大幅に強化することができた。また、顧客サービス面では、札幌に第二のカスタマーサービスセンターを増設するとともに、販売チャネルを支援し、生産性を高めるためにディストリビューションサポートセンターを新設し、今後の成長の加速を目指して戦略的基盤の強化を行なった。」

またサンブソンは、今後の展開について次のように述べています。「アクサ生命は 2006 年 10 月、営業組織の再編・強化を行ない、2012 年を目指した新たな戦略に取り組むための牽引力とした。また、2006 年 12 月末のグローバルレベルでの買収手続き完了を前提として、2007 年からウインタートウル・スイス生命が AXA グループに加わる。アクサ生命とウインタートウル・スイス生命は相互補完性が高く、今後の成長の加速とシナジーが期待できる。このような機会を活かすことによってアクサ生命は、今後もさらなる“有機的成長”を加速し、顧客と従業員から“選ばれる企業となる”ことを目指していく。」

2006 年度上半期の主要業績は以下のとおりです。

- 1) 個人保険・個人年金保険の新契約(含転換純増)の年換算保険料は、前年同期比 9.8%減の 330 億円
- 2) 個人保険・個人年金保険の新契約高(含転換純増)は、前年同期比 40.8%増の 8,712 億円
- 3) 個人保険・個人年金保険の保有契約の年換算保険料は、前年同期比 1.8%増の 4,811 億円
- 4) 個人保険・個人年金保険の保有契約高は、前年同期比 1.6%増の 14 兆 6,769 億円
- 5) 解約・失効率は、前年同期比 0.22%ポイントプラスの 3.21%
- 6) 保険料等収入は、前年同期比 1.2%増の 3,206 億円
- 7) 基礎利益は、228 億円(前年同期 281 億円)
- 8) 税引前中間純利益は、122 億円(前年同期 91 億円)
- 9) 中間純利益は、77 億円(前年同期 373 億円)
- 10) ソルベンシー・マージン比率は、1,079.2%(前年同期末:アクサ生命 1,348.2%、アクサ グループライフ生命 944.5%)

注: ¹⁾ 格付けは 2006 年 11 月 27 日現在

会計基準について

日本の会計基準は、AXA グループが連結会計で採用している国際財務報告基準(IFRS)および米国の会計基準(USGAAP)とは異なります。従って、本日発表した日本の会計基準における数値は、AXA グループの連結会計の数値とは異なります。

AXA グループについて

AXA グループは、フィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア・太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開しています。AXA はパリ証券取引所に株式を上場、ニューヨーク証券取引所には米国預託株式(ADS)を上場しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～ 本件に関するお問い合わせは以下までお願いいたします ～

アクサ ジャパン ホールディング株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

ホームページアドレス <http://www.axa.co.jp>